北埋調報133

千歳市

ユカンボシC15遺跡(2)

—北海道横断自動車道（千歳－夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書—

平成8・9・10年度

財団法人　北海道埋蔵文化財センター

千 歳 市

ユカンボシC15遺跡(2)

―北海道横断自動車道（千歳－夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書―

平成8・9・10年度

財団法人　北海道埋蔵文化財センター

例　　言

1．本書は、北海道横断自動車道（千歳～夕張）建設工事に伴い、財団法人北海道埋蔵文化財センターが実施した、千歳市ユカンボシC15遺跡の発掘調査の報告書である。本書では、平成８・９・10年度調査のうち、西地区のⅡ黒層以下の調査分（縄文時代・旧石器時代）を報告する。ユカンボシC15遺跡の調査報告書としての２冊目となる。

2．Ⅰ～Ⅳ章の執筆は、西田茂・三浦正人・鈴木信・中田裕香・吉田裕吏洋・大泰司統が分担し、文責は各項目の文末に括弧で示した。編集は、三浦正人・鈴木信が主となって行った。

3．遺構の遺物整理は各遺構担当者が行った。包含層の遺物整理はⅡ黒層の土器を大泰司、Ⅱ黒層の石器を畑第１調査部長の指導助言をもとに中田が行い、漸移層以下の石器を鈴木が行った。動植物遺存体は鈴木が担当した。

4．調査写真は全体を菊池慈人・吉田が、遺構を主に吉田か各遺構担当者が撮影した。遺物写真は吉田が担当した。

5．現場の遺構図・調査状況図などの作図、整理は、鈴木・吉田・大泰司・藤内まゆみ・三浦千晴・原靖寿・大崎孝徳・増田潔威・小野哲也・山崎雅恵・広田健が担当、従事し、鈴木・大泰司が統括した。

6．遺物の実測・トレースは、土器・土製品を久末真紀子が、石器・石製品を高橋幸恵・三浦千晴が行い、各担当者が統括した。

7．樹種同定は農林水産省森林総合研究所　平川泰彦氏の指導のもとに、岡本育子が行い執筆した。

8．各種分析・同定は下記に依頼した。

花粉分析、珪藻分析、灰像分析、プラント・オパール分析、種子同定、昆虫同定は、株式会社パリノ・サーヴェイに依頼し報文を掲載した。

黒曜石の水和層分析・産地同定は、有限会社遺物分析研究所に依頼し報文を掲載した。

脂肪酸分析は、株式会社ズコーシャに依頼した。

9．構造土については、花岡正光資料調査課長が考察を執筆した。

10．Ⅴ章自然科学的分析は依頼原稿のため、図・表には独自の番号が付されているので、図表目次には掲載していない。

11．調査にあたっては下記の諸機関、各氏から御指導御協力をいただいた。

千歳市教育委員会埋蔵文化財センター、恵庭市教育委員会、恵庭市郷土資料館、北広島市教育委員会、北海道開拓記念館、大林東洋共同企業体、大場工業株式会社

大谷敏三、田村俊之、高橋　理、豊田宏良、松田淳子、遠藤昭浩、手塚新太、上屋真一、松谷純一、森　秀之、長町章弘、大林千春、佐藤幾子、遠藤龍歓、山田昌久、平川泰彦、吉崎昌一、鈴木正章、木村英明、長崎潤一、辻誠一郎、佐川正敏、柳田俊雄、鈴木靖民、酒寄雅志、佐藤宏之、熊木俊朗、斉野裕彦、鈴木克彦、保坂康夫、中村　大、小野哲也、山崎雅恵、野村　崇、三野紀男、赤松守雄、山田悟郎、平川善祥、小林幸雄、右代啓視、水島未記、大島秀俊、谷岡康孝、長谷川徹、村上章久、横山英介、三浦孝一、寺崎康史、高橋正勝、野中一宏、羽賀憲二、仙庭伸久、出穂雅実、石川直章、赤石慎三、森岡健治、藪中剛史、澤田　健、北澤　実、山原敏朗、石川　朗、友田哲弘、田畑信一、清水恵一、大沼忠春、種市幸生、千葉英一、田才雅彦、工藤研治、西脇対名夫、藤原秀樹

記号等の説明

1．遺構の表記は以下に示す記号を用い、原則として調査順に番号を付した。

H：住居跡	P：土壙
HP：住居跡に伴うピット	F：焼土
HF：住居跡に伴う焼土	TP：Tピット

2．遺構図の縮尺は、スケール等が入っているもの以外は、原則として40分の1である。
遺構平面図に方位記号がない場合は、上がN－22°－Wである。
遺構平面図の＋はグリッドラインの交点で、交点傍らの名称記号は右下の区画を示す。
遺構平面図の・小数字は、その地点の標高（単位m）である。

3．遺構平面図の出土遺物は記載のない限り、以下の記号を用いている。

●：土　器	■：礫石器	▲：剥片石器	×：フレイク・チップ
□：礫など	＊：炭化物・骨片などの自然遺物	◆：当該期の土器	

遺物記号に付されている数字は、土器・土製品の掲載No.を示し、丸囲み数字は、石器・石製品の掲載No.を示す。

4．遺構の規模は、「長軸の上端／下端×短軸の上端／下端×確認面からの最大深・最大厚」で示してある。
一部破壊されているものは現存長を（　）で示し、不明のものは－で示した。

5．土層名は、下記の略号を用いた場合がある。

第0黒色土層：0B　0黒	樽前a降下軽石層：Ta－a
第Ⅰ黒色土層：ⅠB　Ⅰ黒	樽前b降下軽石層：Ta－b
第Ⅱ黒色土層：ⅡB　Ⅱ黒	樽前c降下軽石層：Ta－c（c_1・c_2）
漸　移　層：ⅡB下	樽前d降下軽石層：Ta－d
恵庭a降下軽石層：En－a	白頭山－苫小牧火山灰層：B－Tm
En－a起源のローム層：En－L	支笏軽石流堆積物：Spfl
En－a未風化軽石礫層：En－P	

火山灰の略号は、曽屋龍典・佐藤博之（1980）『千歳地域の地質』
北海道火山灰命名委員会（1982）『北海道の火山灰』による。

6．土層の混在状態は、基本土層や上記の略号などを用いておもに下記のように表わしてある。
A＋B：AとBがほぼ同量混じる
A＞B：AにBが少量混じる
A≫B：AにBが微量混じる
一部の土層説明には、『新版標準土色帖(1994年版)』を使用した。

7．遺物実測図と土器拓影図の縮尺は、原則として以下のとおりである。一枚の図面に違う縮尺の図が配置されたものには、スケールを付したものもある。

復元土器：4分の1	土器拓影：3分の1	土製品：3分の1
剥片石器：2分の1	礫 石 器：3分の1	石製品：2分の1

8．石器・石製品の大きさは、「最大長×最大幅×最大厚」で記してある。

目　　次

口　絵

例　言
記号等の説明

調査要項

Ⅰ　緒言
　1　遺跡の位置と環境 …… 1
　2　調査にいたる経緯 …… 2
　3　調査の方法 …… 4
　4　土層の区分 …… 10
　5　遺物の分類 …… 18
　6　調査の概要 …… 19
　7　本書の概要 …… 20

Ⅱ　第Ⅱ黒色土層の遺構とその遺物
　1　概要 …… 27
　2　住居跡 …… 27
　3　土壙 …… 72
　4　Tピット …… 92
　5　焼土 …… 128
　6　集石 …… 135
　7　骨片集中 …… 136
　8　小柱穴 …… 136
　　一覧表 …… 141

Ⅲ　第Ⅱ黒色土層の遺物
　1　土器・土製品 …… 163
　　一覧表 …… 207
　2　石器等 …… 211
　　一覧表 …… 240

Ⅳ　第Ⅱ黒色土層下位の調査
　1　調査の概要と地形 …… 243
　2　漸移層からＥｎ－Ｐ層の遺構と遺物 …… 245
　3　Ｅｎ－Ｐ層下位の遺構と遺物 …… 255

写真図版 …… 293

Ⅴ　自然科学的分析
　1　ユカンボシＣ15遺跡の構造土について …… 437
　2　ユカンボシＣ15遺跡における旧石器時代の古環境・景観について(1)
　　パリノ・サーヴェイ株式会社 …… 439
　3　ユカンボシＣ15遺跡出土の黒曜石製遺物の原材産地分析
　　および黒曜石製遺物の非破壊分析による水和層の測定
　　遺物分析研究所　藁科　哲男 …… 474

報告書抄録 …… 485

図　目　次

Ⅰ　緒言

図Ⅰ－1　遺跡の位置（1）…… 3
図Ⅰ－2　遺跡の位置（2）…… 5
図Ⅰ－3　調査前状況図 …… 6
図Ⅰ－4　年度別調査区図・グリッド設定図 7
図Ⅰ－5　土層模式図 …… 10
図Ⅰ－6　土層図（1）…… 11
図Ⅰ－7　土層図（2）…… 12
図Ⅰ－8　土層図（3）…… 13
図Ⅰ－9　土層図（4）…… 14
図Ⅰ－10　土層図（5）…… 15
図Ⅰ－11　西地区最終面コンター図 …… 21
図Ⅰ－12　西地区遺構位置図 …… 23

Ⅱ　第Ⅱ黒色土層の遺構とその遺物

図Ⅱ－1　西地区Ⅱ黒層遺構位置図 …… 28～29
図Ⅱ－2　H－15 …… 30
図Ⅱ－3　H－15の遺物 …… 31
図Ⅱ－4　H－16 …… 32
図Ⅱ－5　H－17 …… 33
図Ⅱ－6　H－17の遺物 …… 34
図Ⅱ－7　H－18とその遺物 …… 35
図Ⅱ－8　H－19 …… 36
図Ⅱ－9　H－19の遺物 …… 37
図Ⅱ－10　H－20とその土器（1）…… 38
図Ⅱ－11　H－20の土器（2）…… 39
図Ⅱ－12　H－20の石器 …… 40
図Ⅱ－13　H－21 …… 41
図Ⅱ－14　H－21の遺物 …… 42
図Ⅱ－15　H－22 …… 43
図Ⅱ－16　H－22の遺物 …… 44
図Ⅱ－17　H－23 …… 46
図Ⅱ－18　H－23の遺物 …… 47
図Ⅱ－19　H－24（1）…… 48
図Ⅱ－20　H－24（2）…… 49
図Ⅱ－21　H－24の土器 …… 50
図Ⅱ－22　H－24の石器 …… 51
図Ⅱ－23　H－25 …… 53
図Ⅱ－24　H－25の遺物 …… 54
図Ⅱ－25　H－26（1）…… 55
図Ⅱ－26　H－26（2）…… 56
図Ⅱ－27　H－26の土器・玉 …… 57
図Ⅱ－28　H－26の石器 …… 58
図Ⅱ－29　H－27 …… 59
図Ⅱ－30　H－27の土器 …… 60
図Ⅱ－31　H－27の石器 …… 61
図Ⅱ－32　H－28 …… 62
図Ⅱ－33　H－28の土器 …… 63
図Ⅱ－34　H－28の石器 …… 64
図Ⅱ－35　H－29 …… 65
図Ⅱ－36　H－29の遺物 …… 66
図Ⅱ－37　H－30 …… 67
図Ⅱ－38　H－30の遺物 …… 68
図Ⅱ－39　H－32とその遺物 …… 69
図Ⅱ－40　H－37とその遺物 …… 70
図Ⅱ－41　H－39 …… 71
図Ⅱ－42　土壙（1）…… 74
図Ⅱ－43　土壙（2）…… 78
図Ⅱ－44　土壙（3）…… 81
図Ⅱ－45　土壙（4）…… 85
図Ⅱ－46　土壙（5）…… 88
図Ⅱ－47　土壙の土器（1）…… 89
図Ⅱ－48　土壙の土器（2）…… 90
図Ⅱ－49　土壙の石器 …… 91
図Ⅱ－50　Tピット（1）…… 111
図Ⅱ－51　Tピット（2）…… 112
図Ⅱ－52　Tピット（3）…… 113
図Ⅱ－53　Tピット（4）…… 114
図Ⅱ－54　Tピット（5）…… 115
図Ⅱ－55　Tピット（6）…… 116
図Ⅱ－56　Tピット（7）…… 117
図Ⅱ－57　Tピット（8）…… 118
図Ⅱ－58　Tピット（9）…… 119
図Ⅱ－59　Tピット（10）…… 120
図Ⅱ－60　Tピット（11）…… 121
図Ⅱ－61　Tピット（12）…… 122
図Ⅱ－62　Tピット（13）…… 123
図Ⅱ－63　Tピット（14）…… 124
図Ⅱ－64　Tピット（15）…… 125
図Ⅱ－65　Tピットの遺物（1）…… 126
図Ⅱ－66　Tピットの遺物（2）…… 127
図Ⅱ－67　Ⅱ黒層焼土位置図 …… 129
図Ⅱ－68　焼土（1）…… 130
図Ⅱ－69　焼土（2）…… 131
図Ⅱ－70　焼土（3）…… 132
図Ⅱ－71　焼土（4）…… 133
図Ⅱ－72　集石9 …… 135
図Ⅱ－73　集石10・集石12・骨片集中3 …… 137
図Ⅱ－74　小柱穴（1）…… 138
図Ⅱ－75　小柱穴（2）…… 139
図Ⅱ－76　小柱穴（3）…… 140

Ⅲ　第Ⅱ黒色土層の遺物

図Ⅲ－1　包含層の土器（1）…… 177
図Ⅲ－2　包含層の土器（2）…… 178
図Ⅲ－3　包含層の土器（3）…… 179
図Ⅲ－4　包含層の土器（4）…… 180
図Ⅲ－5　包含層の土器（5）…… 181
図Ⅲ－6　包含層の土器（6）…… 182
図Ⅲ－7　包含層の土器（7）…… 183
図Ⅲ－8　包含層の土器（8）…… 184
図Ⅲ－9　包含層の土器（9）…… 185
図Ⅲ－10　包含層の土器（10）…… 186
図Ⅲ－11　包含層の土器（11）…… 187
図Ⅲ－12　包含層の土器（12）…… 188
図Ⅲ－13　包含層の土器（13）…… 189
図Ⅲ－14　包含層の土器（14）…… 190
図Ⅲ－15　包含層の土器（15）…… 191

図Ⅲ－16　包含層の土器（16）…… 192
図Ⅲ－17　包含層の土器（17）…… 193
図Ⅲ－18　包含層の土器（18）…… 194
図Ⅲ－19　包含層の土器（19）…… 195
図Ⅲ－20　包含層の土器（20）…… 196
図Ⅲ－21　包含層の土器（21）…… 197
図Ⅲ－22　包含層の土器（22）…… 198
図Ⅲ－23　包含層の土器（23）・土製品 …… 199
図Ⅲ－24　土器分布図（1）…… 201
図Ⅲ－25　土器分布図（2）…… 202
図Ⅲ－26　土器分布図（3）…… 203
図Ⅲ－27　土器分布図（4）…… 204
図Ⅲ－28　再生土製品分布図（1）…… 205
図Ⅲ－29　再生土製品分布図（2）…… 206
図Ⅲ－30　包含層の石器（1）…… 216
図Ⅲ－31　包含層の石器（2）…… 217
図Ⅲ－32　包含層の石器（3）…… 218
図Ⅲ－33　包含層の石器（4）…… 219
図Ⅲ－34　包含層の石器（5）…… 220
図Ⅲ－35　包含層の石器（6）…… 221
図Ⅲ－36　包含層の石器（7）…… 222
図Ⅲ－37　包含層の石器（8）…… 223
図Ⅲ－38　包含層の石器（9）…… 224
図Ⅲ－39　包含層の石製品 …… 225
図Ⅲ－40　石器分布図（1）…… 226
図Ⅲ－41　石器分布図（2）…… 227
図Ⅲ－42　石器分布図（3）…… 228
図Ⅲ－43　石器分布図（4）…… 229
図Ⅲ－44　石器分布図（5）…… 230
図Ⅲ－45　石器分布図（6）…… 231
図Ⅲ－46　石器分布図（7）…… 232
図Ⅲ－47　石器分布図（8）…… 233
図Ⅲ－48　石製品分布図 …… 234
図Ⅲ－49　礫石器集中区出土概要図 …… 234
図Ⅲ－50　礫石器接合図（1）…… 235
図Ⅲ－51　礫石器接合図（2）…… 236
図Ⅲ－52　石錐の長幅比グラフ …… 237
図Ⅲ－53　石錐の重量グラフ …… 238
図Ⅲ－54　石斧の長幅比・重量グラフ …… 239

Ⅳ　第Ⅱ黒色土層下位の調査

図Ⅳ－1　調査区 …… 243
図Ⅳ－2　周辺の土層柱状略図 …… 244
図Ⅳ－3　焼土 …… 245
図Ⅳ－4　包含層の石器と出土遺物 …… 247
図Ⅳ－5　剥片の種類別グラフ …… 251
図Ⅳ－6　構造土 …… 254
図Ⅳ－7　97年度試掘調査 …… 255
図Ⅳ－8　98年度調査区 …… 256
図Ⅳ－9　北壁土層断面（1）…… 258
図Ⅳ－10　北壁土層断面（2）…… 259
図Ⅳ－11　北壁土層断面（3）…… 260
図Ⅳ－12　東壁土層断面（1）…… 261
図Ⅳ－13　東壁土層断面（2）…… 262
図Ⅳ－14　南壁土層断面（1）…… 263
図Ⅳ－15　南壁土層断面（2）…… 264
図Ⅳ－16　南壁土層断面（3）…… 265
図Ⅳ－17　拡張区土層断面（1）…… 266
図Ⅳ－18　拡張区土層断面（2）…… 267
図Ⅳ－19　腐植土２層木本遺存体分布（1）　270
図Ⅳ－20　腐植土２層木本遺存体分布（2）　271
図Ⅳ－21　腐植土３層木本遺存体分布 …… 274
図Ⅳ－22　腐植土４層木本遺存体分布 …… 278
図Ⅳ－23　出土石器と試料採取地点 …… 280

表　目　次

Ⅰ　緒言

表Ⅰ－1　掲載遺構一覧（1）　…… 24
表Ⅰ－2　掲載遺構一覧（2）　…… 25

Ⅱ　第Ⅱ黒色土層の遺構とその遺物

表Ⅱ－1　掲載土器一覧（1）　…… 141
表Ⅱ－2　掲載土器一覧（2）　…… 142
表Ⅱ－3　掲載土器一覧（3）　…… 143
表Ⅱ－4　掲載石器一覧（1）　…… 144
表Ⅱ－5　掲載石器一覧（2）　…… 145
表Ⅱ－6　掲載石器一覧（3）　…… 146
表Ⅱ－7　集石10出土の剥片集計表　…… 146
表Ⅱ－8　焼土一覧（1）　…… 147
表Ⅱ－9　焼土一覧（2）　…… 148
表Ⅱ－10　焼土一覧（3）　…… 149
表Ⅱ－11　焼土一覧（4）　…… 150
表Ⅱ－12　焼土一覧（5）　…… 151
表Ⅱ－13　焼土一覧（6）　…… 152
表Ⅱ－14　焼土一覧（7）　…… 153
表Ⅱ－15　小柱穴一覧　…… 154
表Ⅱ－16　各遺構出土遺物一覧（1）　…… 155
表Ⅱ－17　各遺構出土遺物一覧（2）　…… 156
表Ⅱ－18　各遺構出土遺物一覧（3）　…… 157
表Ⅱ－19　各遺構出土遺物一覧（4）　…… 158
表Ⅱ－20　各遺構出土遺物一覧（5）　…… 159
表Ⅱ－21　各遺構出土遺物一覧（6）　…… 160
表Ⅱ－22　各遺構出土遺物一覧（7）　…… 161
表Ⅱ－23　各遺構出土遺物一覧（8）　…… 162

Ⅲ　第Ⅱ黒色土層の遺物

表Ⅲ－1　出土土器一覧　…… 207
表Ⅲ－2　掲載土器一覧（1）破片資料　…… 207
表Ⅲ－3　掲載土器一覧（2）破片資料　…… 208
表Ⅲ－4　掲載土器一覧（3）破片資料　…… 209
表Ⅲ－5　掲載土器一覧（4）復元土器　…… 209
表Ⅲ－6　掲載土器一覧（5）復元土器　…… 210
表Ⅲ－7　掲載土製品一覧（1）再生土製品　210
表Ⅲ－8　掲載土製品一覧（2）　…… 210
表Ⅲ－9　出土石器等一覧　…… 240
表Ⅲ－10　掲載石器等一覧（1）　…… 240
表Ⅲ－11　掲載石器等一覧（2）　…… 241
表Ⅲ－12　掲載石器等一覧（3）　…… 242

Ⅳ　第Ⅱ黒色土層下位の調査

表Ⅳ－1　掲載石器一覧（1）　…… 248
表Ⅳ－2　石器等グリッド別集計表　…… 248
表Ⅳ－3　剥片一覧　…… 250
表Ⅳ－4　剥片の種類別集計表（1）　…… 250
表Ⅳ－5　剥片の種類別集計表（2）　…… 251
表Ⅳ－6　深掘地区腐植土別昆虫点数表　…… 281
表Ⅳ－7　深掘拡張区ミツガシワの点数表　… 281
表Ⅳ－8　埋没樹観察表　…… 282
表Ⅳ－9　掲載石器一覧（2）　…… 282
表Ⅳ－10　あて材部分の認められた試料番号一覧
…… 284
表Ⅳ－11　各層位における1年輪幅の平均値　284
表Ⅳ－12　遺跡群の変遷試案　…… 285

図 版 目 次

Ⅰ 緒言

図版Ⅰ－1 遺跡全景 …… 293
図版Ⅰ－2 基本土層（1） …… 294
図版Ⅰ－3 基本土層（2） …… 295
図版Ⅰ－4 基本土層（3） …… 296

Ⅱ 第Ⅱ黒色土層の遺構とその遺物

図版Ⅱ－1 H－15 …… 297
図版Ⅱ－2 H－15の遺物 …… 298
図版Ⅱ－3 H－16 …… 299
図版Ⅱ－4 H－17とその遺物 …… 300
図版Ⅱ－5 H－18 …… 301
図版Ⅱ－6 H－19 …… 302
図版Ⅱ－7 H－18・19の遺物 …… 303
図版Ⅱ－8 H－20 …… 304
図版Ⅱ－9 H－20の遺物 …… 305
図版Ⅱ－10 H－21とその遺物 …… 306
図版Ⅱ－11 H－22～25・28・29，P－57，TP－34 …… 307
図版Ⅱ－12 H－22 …… 308
図版Ⅱ－13 H－23 …… 309
図版Ⅱ－14 H－22の遺物，H－22・23 …… 310
図版Ⅱ－15 H－23の遺物 …… 311
図版Ⅱ－16 H－24 …… 312
図版Ⅱ－17 H－24の遺物（1） …… 313
図版Ⅱ－18 H－24の遺物（2） …… 314
図版Ⅱ－19 H－25 …… 315
図版Ⅱ－20 H－25の遺物 …… 316
図版Ⅱ－21 H－26（1） …… 317
図版Ⅱ－22 H－26（2）とその遺物（1） 318
図版Ⅱ－23 H－26の遺物（2） …… 319
図版Ⅱ－24 H－27 …… 320
図版Ⅱ－25 H－27の遺物 …… 321
図版Ⅱ－26 H－28 …… 322
図版Ⅱ－27 H－28の遺物（1） …… 323
図版Ⅱ－28 H－28の遺物（2），H－29 … 324
図版Ⅱ－29 H－29の遺物 …… 325
図版Ⅱ－30 H－30 …… 326
図版Ⅱ－31 H－32・39 …… 327
図版Ⅱ－32 H－37 …… 328
図版Ⅱ－33 H－30・32・37の遺物 …… 329
図版Ⅱ－34 P－36・37・39・41 …… 330
図版Ⅱ－35 P－40・43・44 …… 331
図版Ⅱ－36 P－45・46・47 …… 332
図版Ⅱ－37 P－48・49・50 …… 333
図版Ⅱ－38 P－51・53・54 …… 334
図版Ⅱ－39 P－55・56・57 …… 335
図版Ⅱ－40 P－58・59・60 …… 336
図版Ⅱ－41 P－61・62・63・64 …… 337
図版Ⅱ－42 P－65・66・67 …… 338
図版Ⅱ－43 P－68・69・70 …… 339
図版Ⅱ－44 P－71・72・73 …… 340
図版Ⅱ－45 P－74・75・76 …… 341
図版Ⅱ－46 P－78，土壙の遺物（1） …… 342
図版Ⅱ－47 土壙の遺物（2） …… 343
図版Ⅱ－48 土壙の遺物（3） …… 344
図版Ⅱ－49 土壙の遺物（4） …… 345
図版Ⅱ－50 土壙の遺物（5） …… 346
図版Ⅱ－51 TP－4・5・6・7 …… 347
図版Ⅱ－52 TP－8・28 …… 348
図版Ⅱ－53 TP－29・30・31 …… 349
図版Ⅱ－54 TP－32・33・34 …… 350
図版Ⅱ－55 TP－35・36・37 …… 351
図版Ⅱ－56 TP－38・39・40 …… 352
図版Ⅱ－57 TP－41・42・43・44 …… 353
図版Ⅱ－58 TP－45・46・47 …… 354
図版Ⅱ－59 TP－48・49・50 …… 355
図版Ⅱ－60 TP－51・52・53 …… 356
図版Ⅱ－61 TP－54・55・56 …… 357
図版Ⅱ－62 TP－57・58・59 …… 358
図版Ⅱ－63 TP－60・61・62 …… 359
図版Ⅱ－64 TP－63・64・65 …… 360
図版Ⅱ－65 TP－66・67 …… 361
図版Ⅱ－66 TP－68・69・70 …… 362
図版Ⅱ－67 TP－71・72 …… 363
図版Ⅱ－68 TP－73・74 …… 364
図版Ⅱ－69 TP－75・76 …… 365
図版Ⅱ－70 TP－77・78 …… 366
図版Ⅱ－71 TP－79，Tピットの遺物（1） …… 367
図版Ⅱ－72 Tピットの遺物（2） …… 368
図版Ⅱ－73 Tピットの遺物（3） …… 369
図版Ⅱ－74 F－131・291・313・317・360・363・370 …… 370
図版Ⅱ－75 焼土の遺物 …… 371
図版Ⅱ－76 集石とその遺物 …… 372
図版Ⅱ－77 小柱穴（1） …… 373
図版Ⅱ－78 小柱穴（2） …… 374

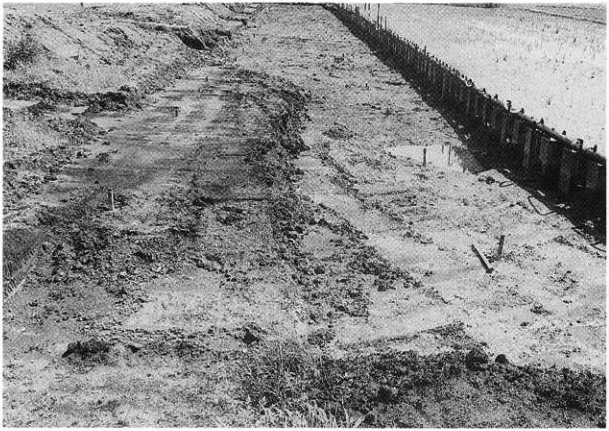
Ⅲ 第Ⅱ黒色土層の遺物

図版Ⅲ－1 調査前状況 …… 375
図版Ⅲ－2 調査風景（1） …… 376
図版Ⅲ－3 調査風景（2） …… 377
図版Ⅲ－4 調査風景（3） …… 378
図版Ⅲ－5 調査完了状況 …… 379
図版Ⅲ－6 包含層の土器（1） …… 380
図版Ⅲ－7 包含層の土器（2） …… 381
図版Ⅲ－8 包含層の土器（3） …… 382
図版Ⅲ－9 包含層の土器（4） …… 383
図版Ⅲ－10 包含層の土器（5） …… 384
図版Ⅲ－11 包含層の土器（6） …… 385
図版Ⅲ－12 包含層の土器（7） …… 386
図版Ⅲ－13 包含層の土器（8） …… 387
図版Ⅲ－14 包含層の土器（9） …… 388
図版Ⅲ－15 包含層の土器（10） …… 389
図版Ⅲ－16 包含層の土器（11） …… 390
図版Ⅲ－17 包含層の土器（12） …… 391
図版Ⅲ－18 包含層の土器（13） …… 392

図版Ⅲ－19　包含層の土器（14）…… 393
図版Ⅲ－20　包含層の土器（15）…… 394
図版Ⅲ－21　包含層の土器（16）…… 395
図版Ⅲ－22　包含層の土器（17）…… 396
図版Ⅲ－23　包含層の土器（18）…… 397
図版Ⅲ－24　包含層の土器（19）…… 398
図版Ⅲ－25　包含層の土器（20）…… 399
図版Ⅲ－26　包含層の土器（21）…… 400
図版Ⅲ－27　包含層の土器（22）…… 401
図版Ⅲ－28　包含層の土器（23）…… 402
図版Ⅲ－29　包含層の土器（24）…… 403
図版Ⅲ－30　包含層の土器（25）…… 404
図版Ⅲ－31　包含層の土器（26）…… 405
図版Ⅲ－32　包含層の土器（27）…… 406
図版Ⅲ－33　包含層の土器（28）…… 407
図版Ⅲ－34　包含層の土器（29）…… 408
図版Ⅲ－35　包含層の土器（30）…… 409
図版Ⅲ－36　包含層の土器（31）…… 410
図版Ⅲ－37　包含層の土器（32）…… 411
図版Ⅲ－38　包含層の土器（33）…… 412
図版Ⅲ－39　包含層の土器（34）…… 413
図版Ⅲ－40　包含層の土器（35）・土製品 … 414
図版Ⅲ－41　包含層の石器（1）…… 415
図版Ⅲ－42　包含層の石器（2）…… 416
図版Ⅲ－43　包含層の石器（3）…… 417
図版Ⅲ－44　包含層の石器（4）…… 418
図版Ⅲ－45　包含層の石器（5）…… 419
図版Ⅲ－46　包含層の石器（6）…… 420
図版Ⅲ－47　包含層の石器（7）…… 421
図版Ⅲ－48　包含層の石器（8）・石製品 … 422

Ⅳ　第Ⅱ黒色土層下位の調査

図版Ⅳ－1　構造土，F-448 …… 423
図版Ⅳ－2　En-a ローム層の遺物 …… 424
図版Ⅳ－3　旧石器確認調査風景 …… 425
図版Ⅳ－4　腐植土1層～4層 …… 426
図版Ⅳ－5　腐植土2層の調査（1）…… 427
図版Ⅳ－6　腐植土2層の調査（2）…… 428
図版Ⅳ－7　腐植土3層の調査 …… 429
図版Ⅳ－8　腐植土4層の調査 …… 430
図版Ⅳ－9　樹種顕微鏡写真（1）…… 431
図版Ⅳ－10　樹種顕微鏡写真（2）…… 432
図版Ⅳ－11　樹種顕微鏡写真（3）…… 433
図版Ⅳ－12　樹種顕微鏡写真（4）…… 434
図版Ⅳ－13　樹種顕微鏡写真（5）…… 435
図版Ⅳ－14　樹種顕微鏡写真（6）…… 436



南側台地部　W→E

北側台地部　E→W

調査前状況

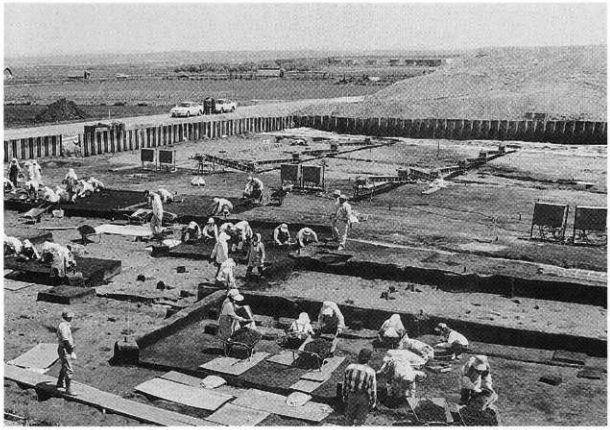
図版Ⅲ－２

南側台地部　W→E

北側台地部　SE→NW

調査風景（１）

北側台地部　W→E



西側台地部　SW→NE

調査風景（2）

図版Ⅲ－4

土壌サンプル採取作業

土壌水洗作業

遺物水洗作業

自然遺物水洗作業

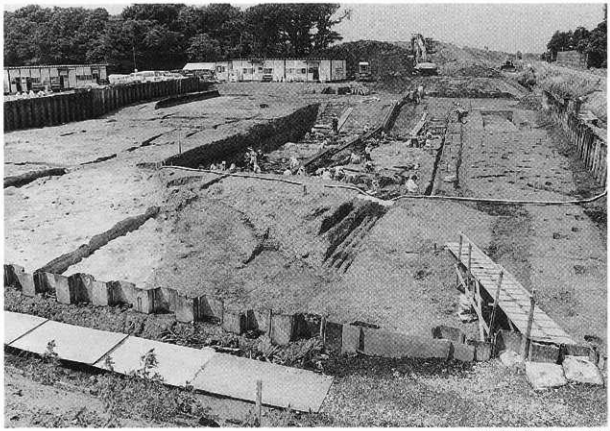
遺物乾燥風景

遺物乾燥用ユニットハウス

調査風景（3）

南側台地部　W→E

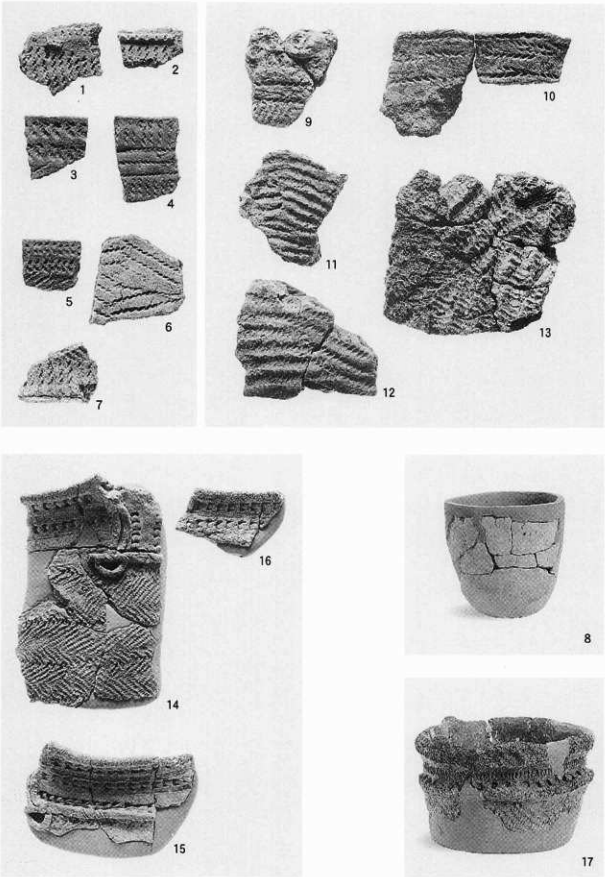
北側台地部　E→W



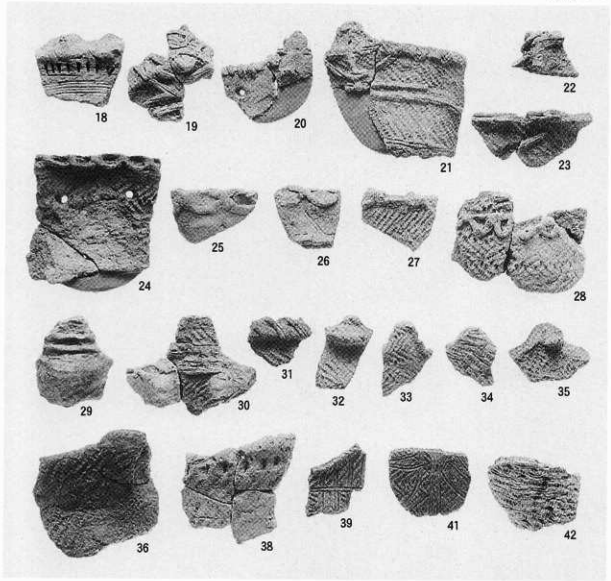
西側台地部　NE→SW

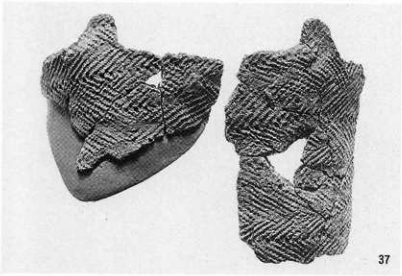
調査完了状況

図版Ⅲ－6

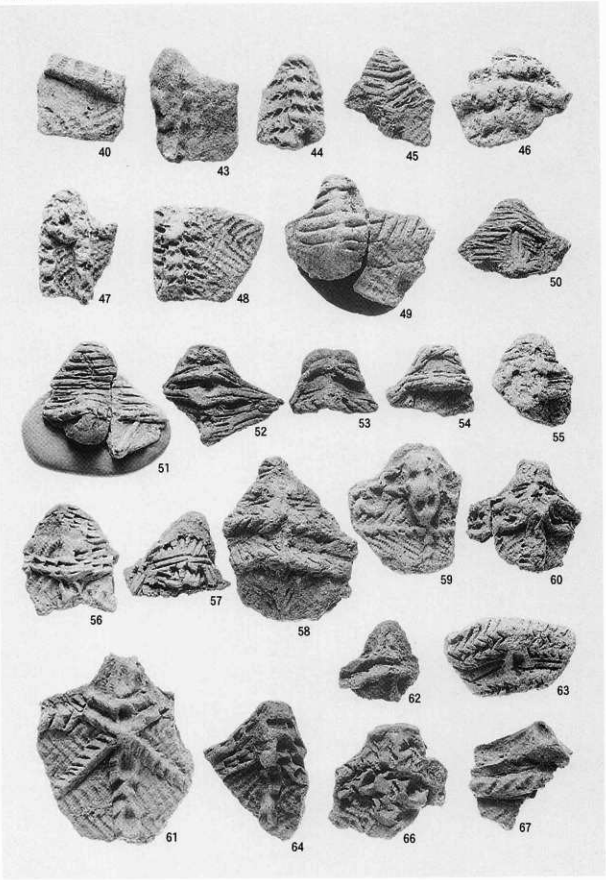


包含層の土器（1）

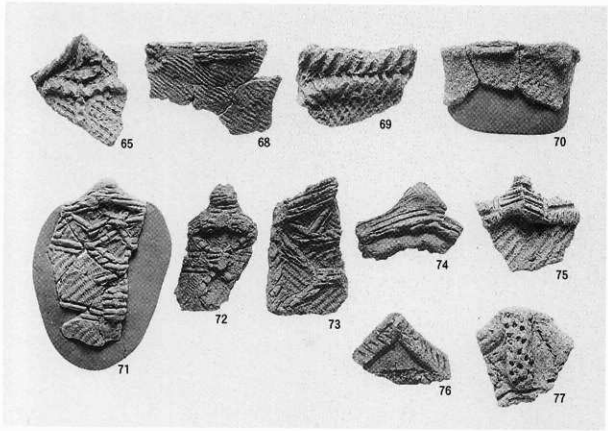


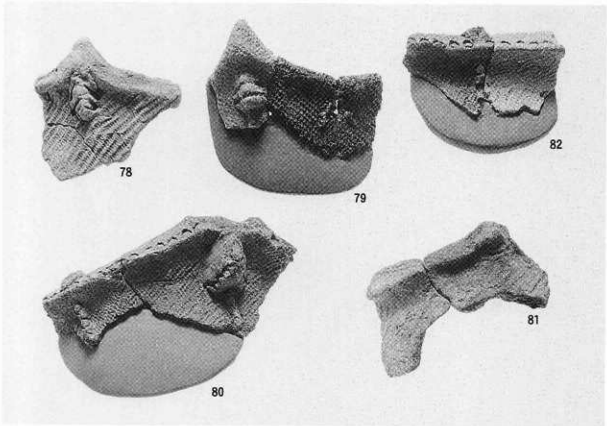


包含層の土器（2）


40
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
66
67

包含層の土器（3）

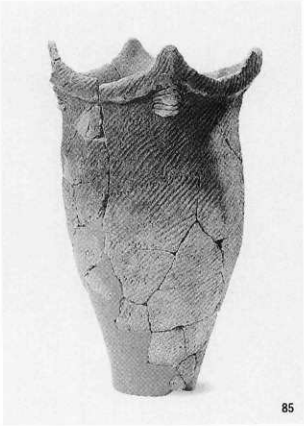




包含層の土器（4）

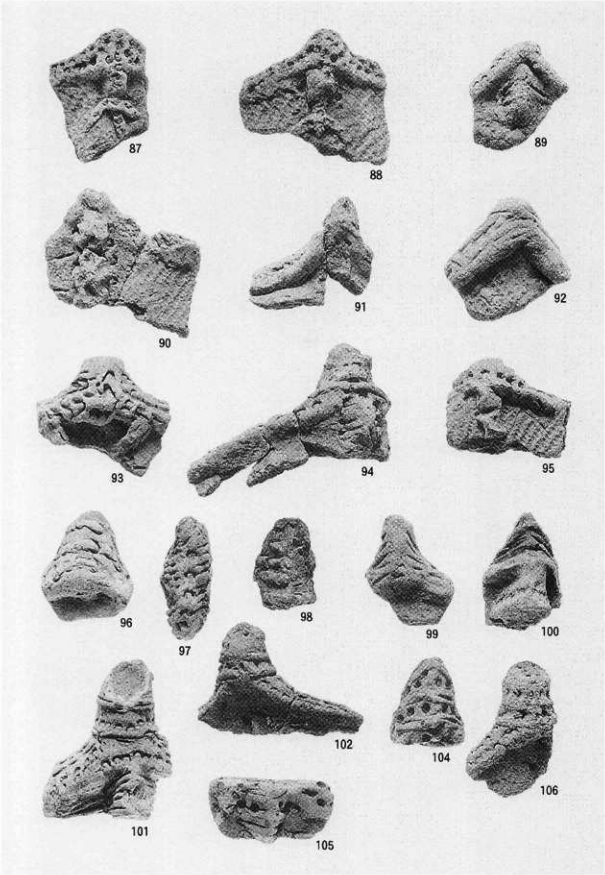
83

84

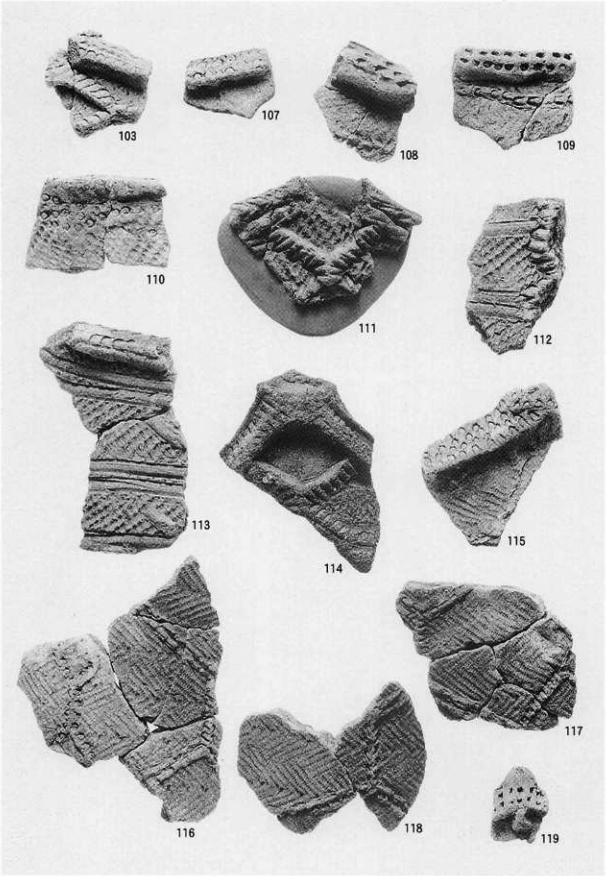

85

86

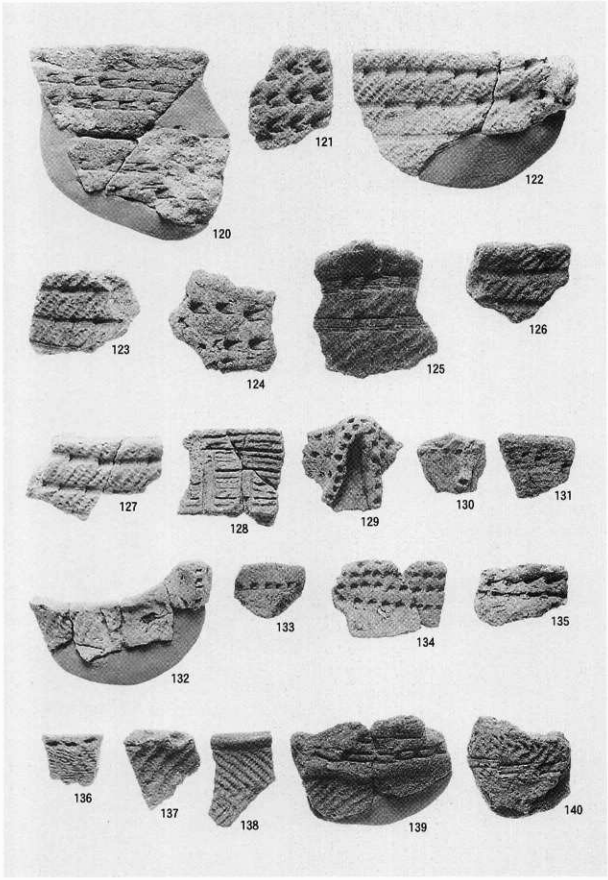
包含層の土器（5）



包含層の土器（6）

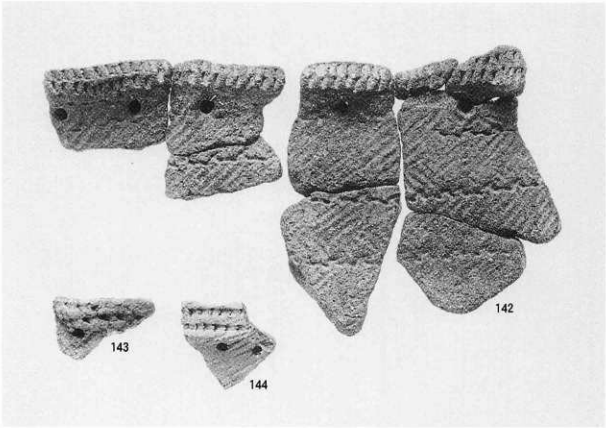


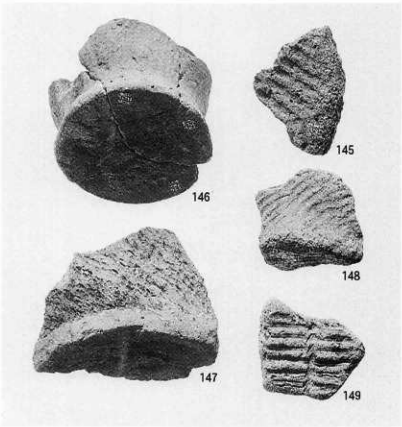
包含層の土器（7）


120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140

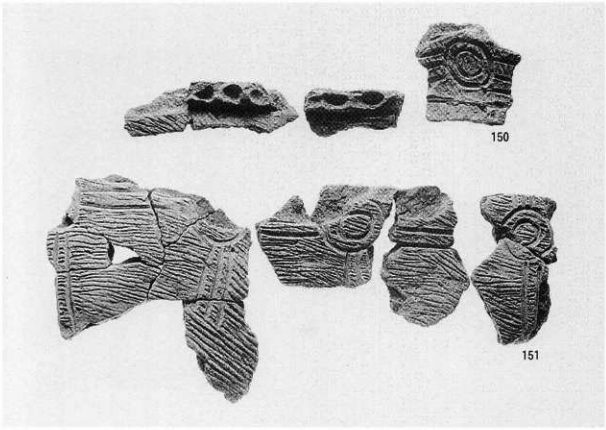
包含層の土器（8）

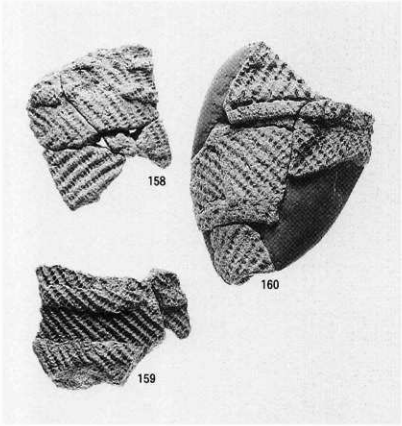
図版Ⅲ－14



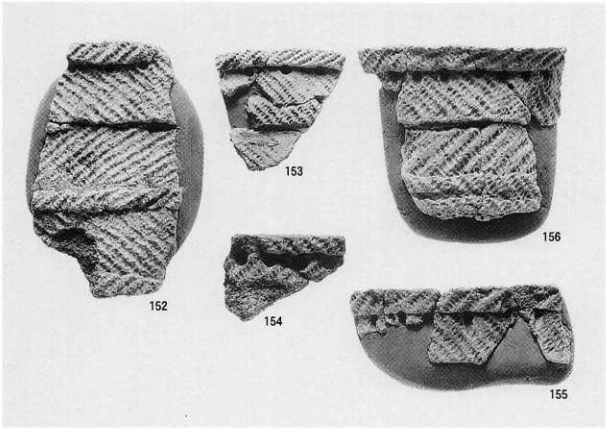


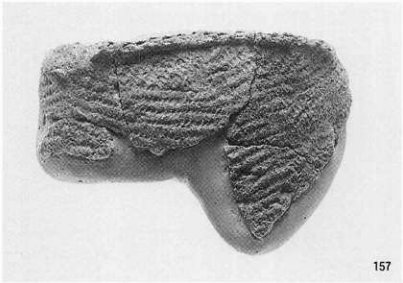
包含層の土器（9）





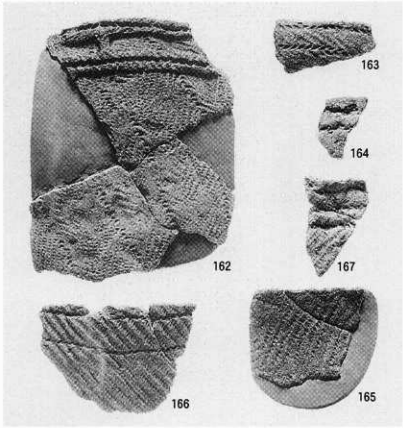
包含層の土器（10）

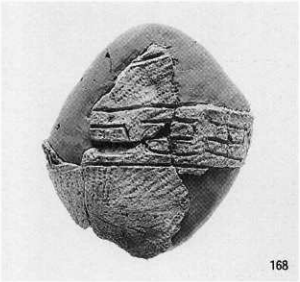


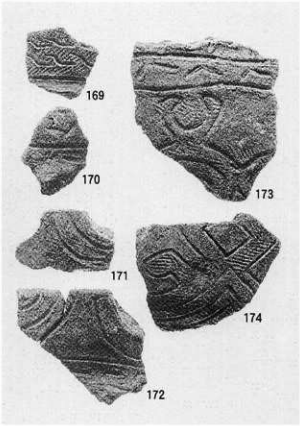


包含層の土器（11）

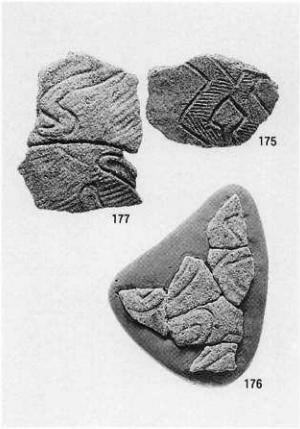
161

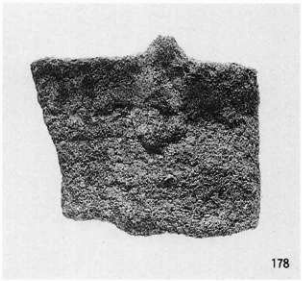


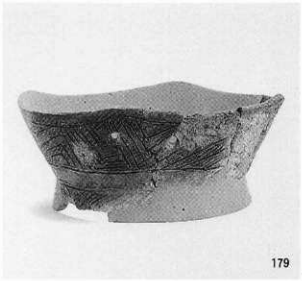

168



包含層の土器（12）

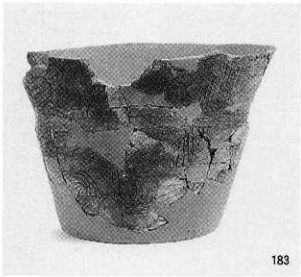




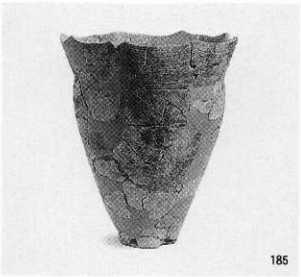


包含層の土器（13）

182


183

184


185

186

187

包含層の土器（14）

188

189

190

192

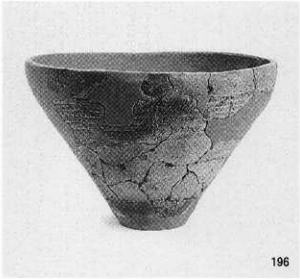
191

193

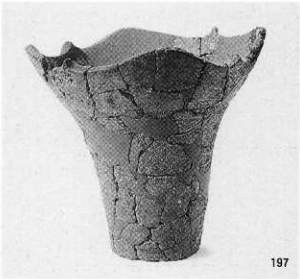
194

包含層の土器（15）

195


196

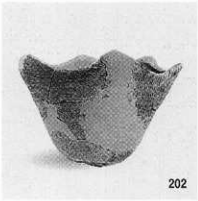
198


197

199

200

201


202

包含層の土器（16）

203

204

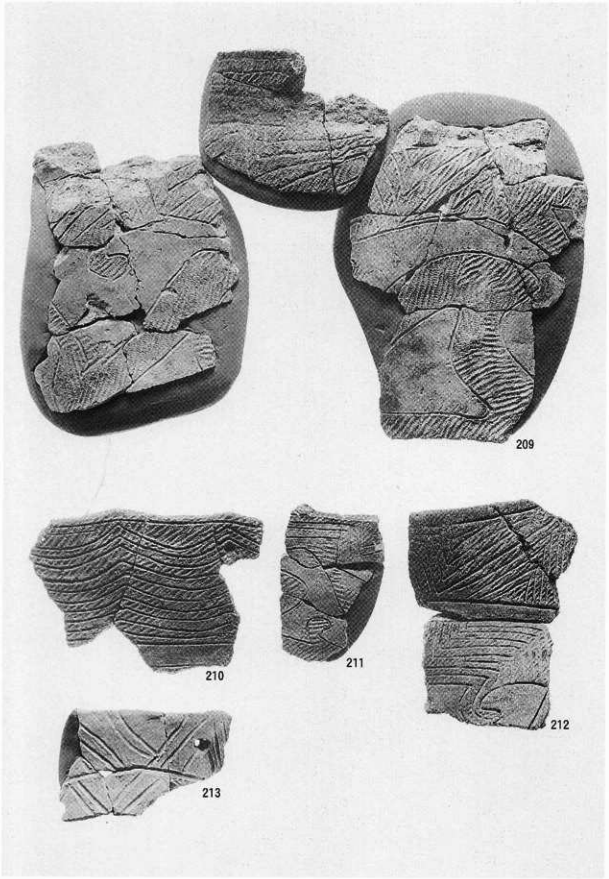
206

205

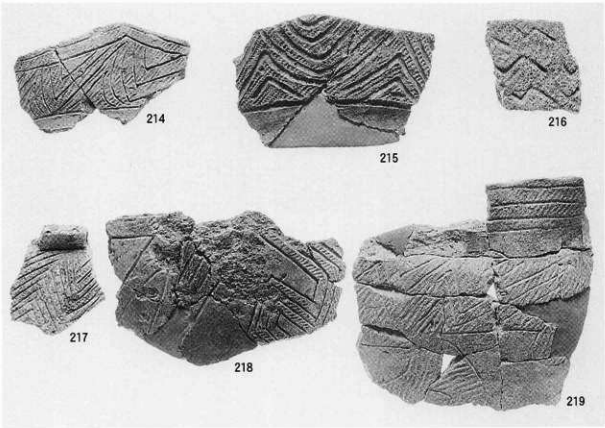
208

207

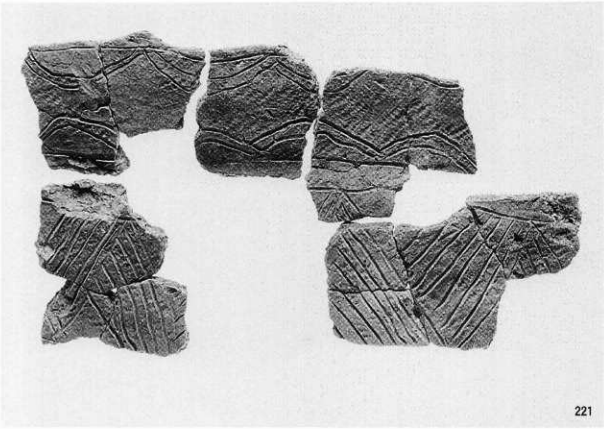
包含層の土器（17）



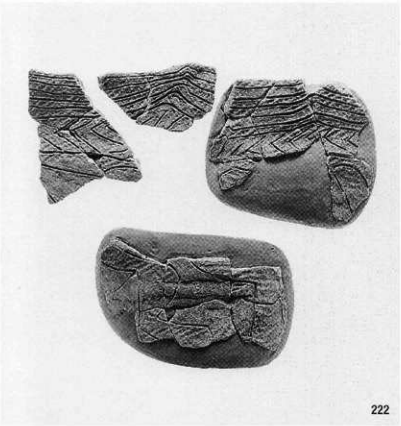
包含層の土器（18）



包含層の土器（19）



221



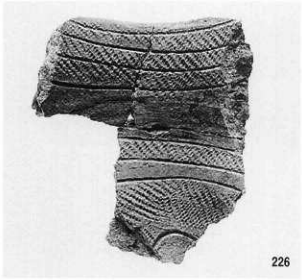
222

223

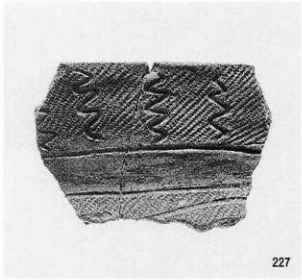
包含層の土器（20）

224

225

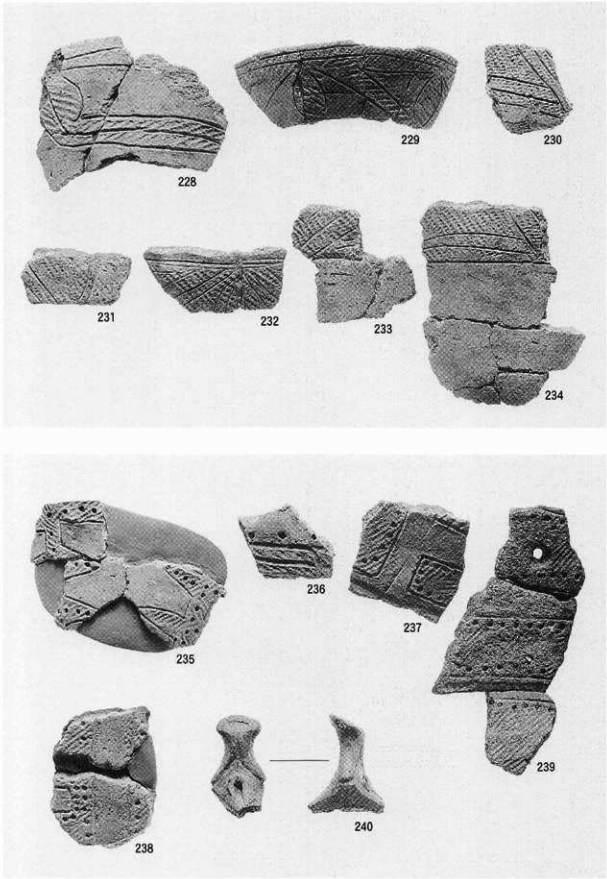


226



227

包含層の土器（21）



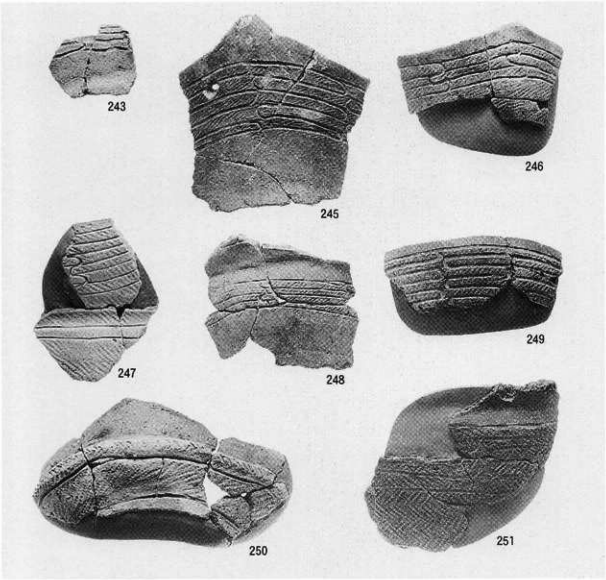
包含層の土器（22）

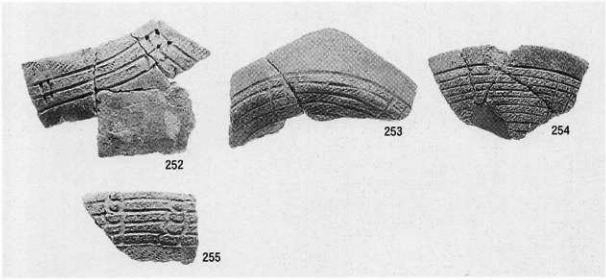
241

242

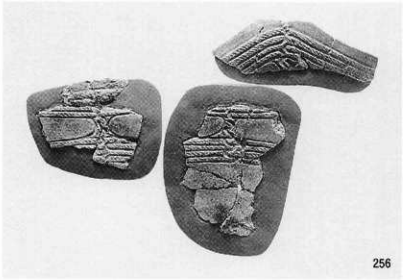
244

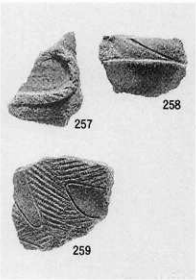
包含層の土器（23）

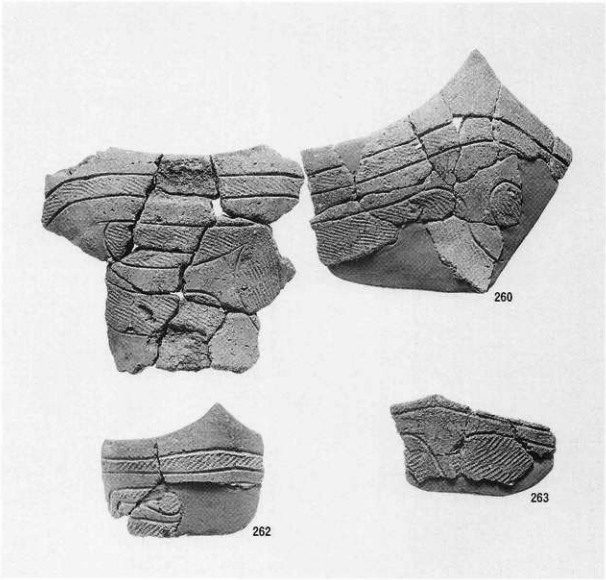




包含層の土器（24）

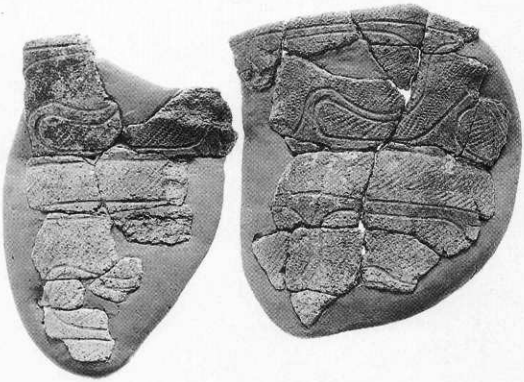






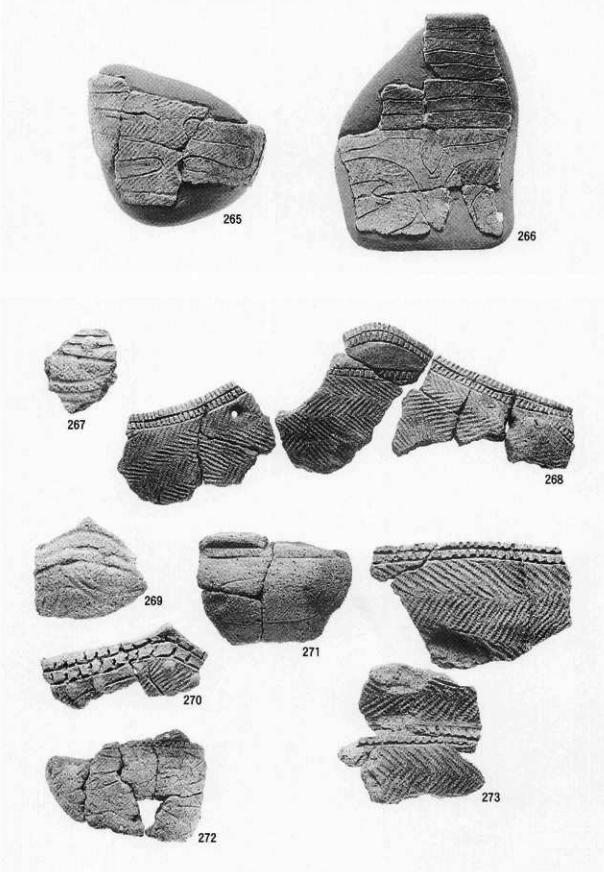
包含層の土器（25）

261

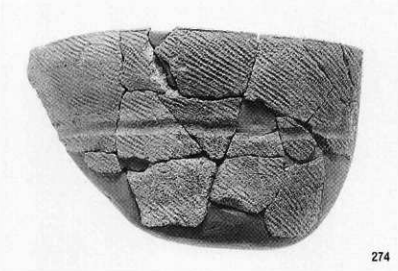


264

包含層の土器（26）

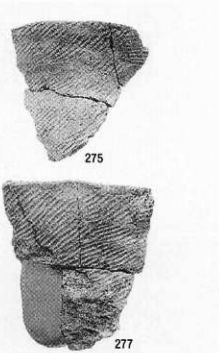


包含層の土器（27）


274

281

276


275

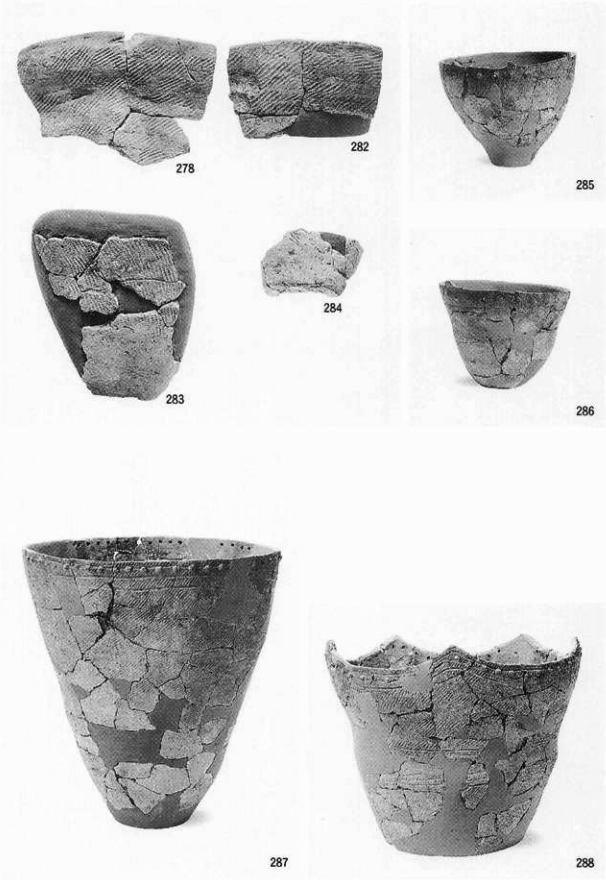
277

279

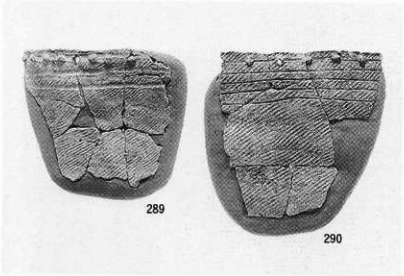
280

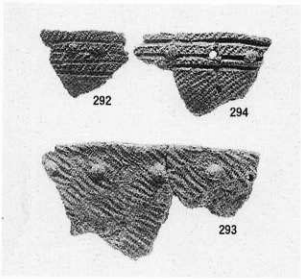
包含層の土器（28）

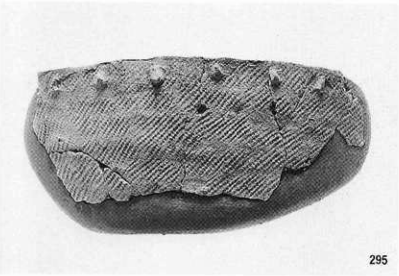
図版Ⅲ－34



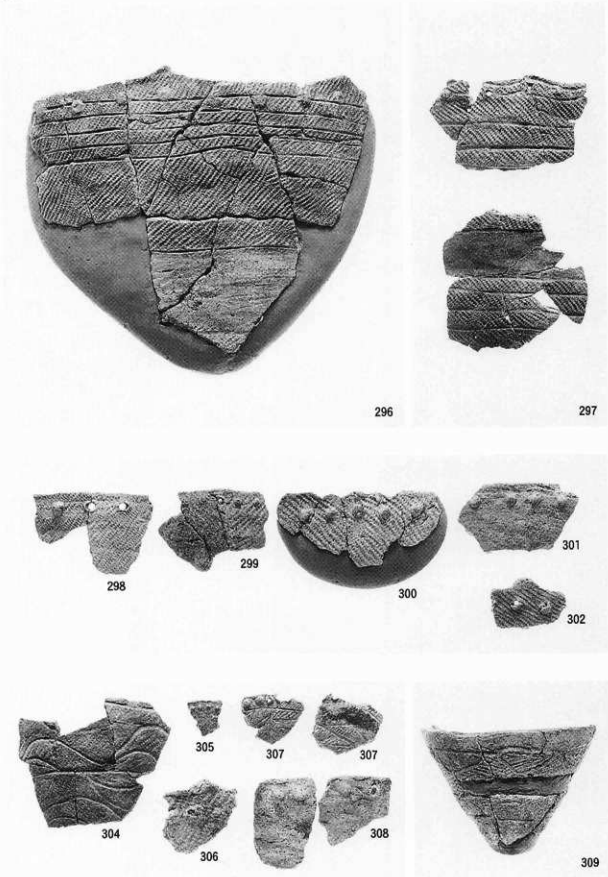
包含層の土器（29）







包含層の土器（30）

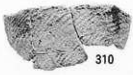


包含層の土器（31）

303

313

314



310

311

312

315

316

317

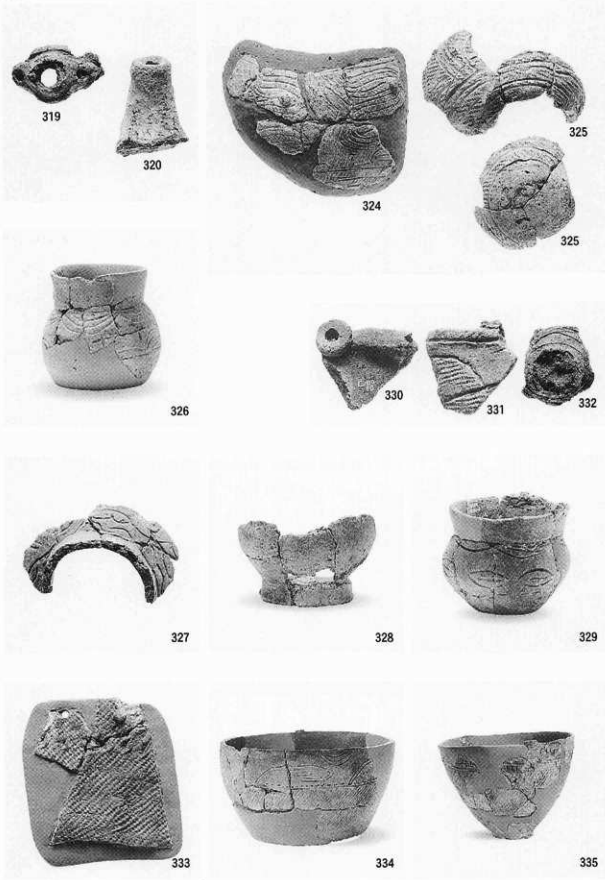
321

322

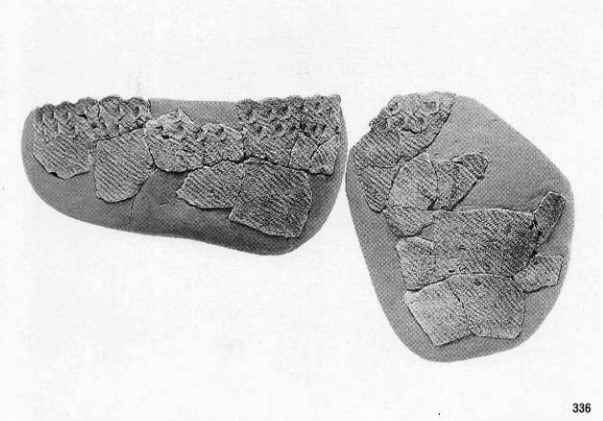
323

318

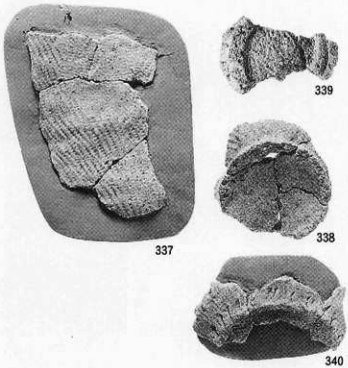
包含層の土器（32）



包含層の土器（33）



336



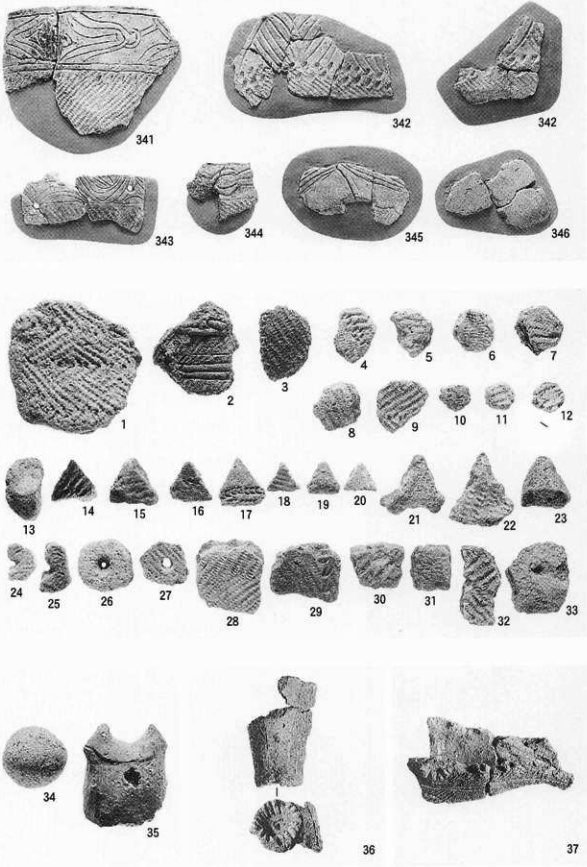
337

339

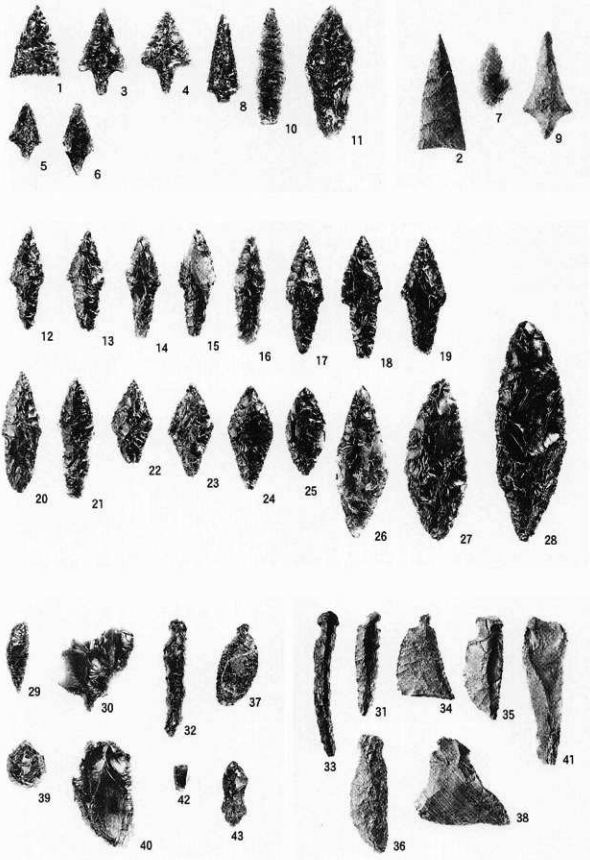
338

340

包含層の土器（34）

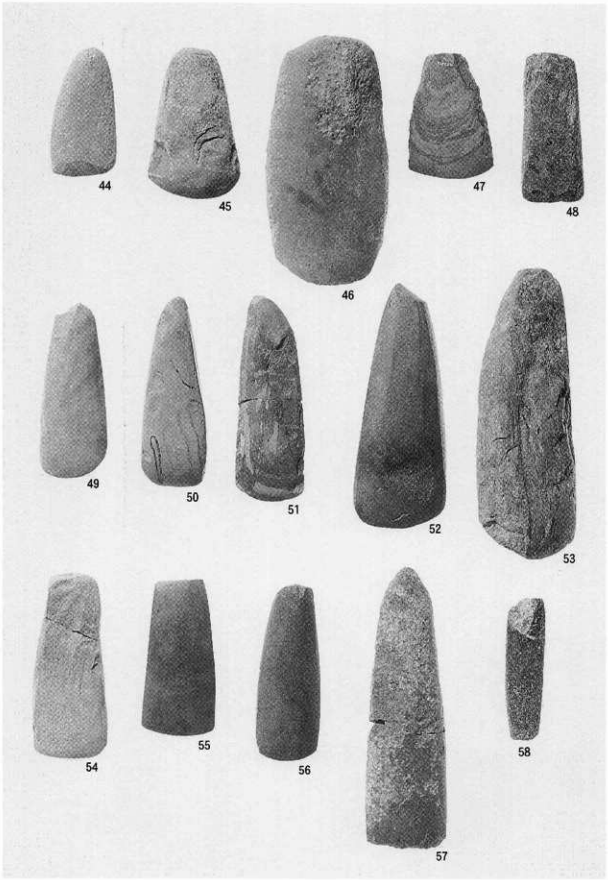


包含層の土器（35）・土製品

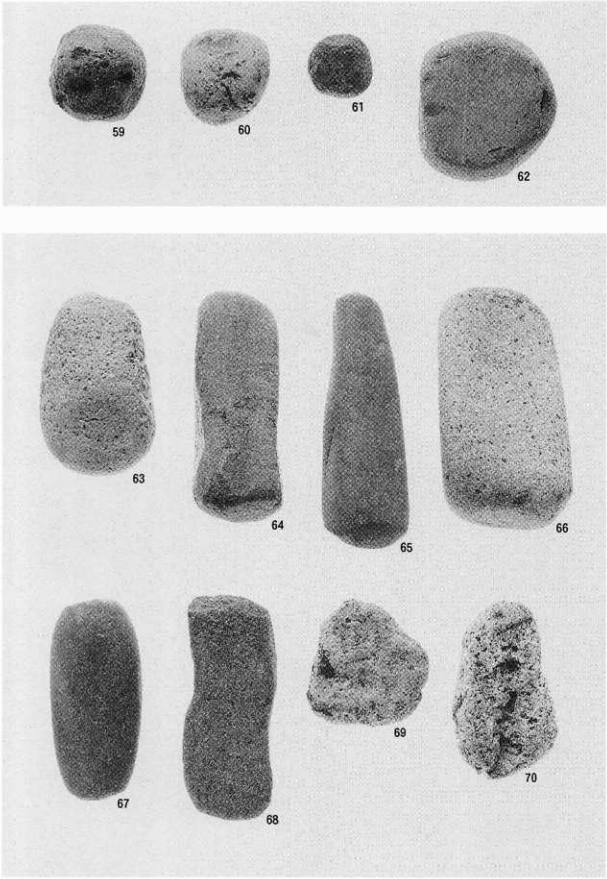

1
3
4
8
10
11
5
6
2
7
9
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
32
37
33
31
34
35
41
39
40
42
43
36
38

包含層の石器（1）

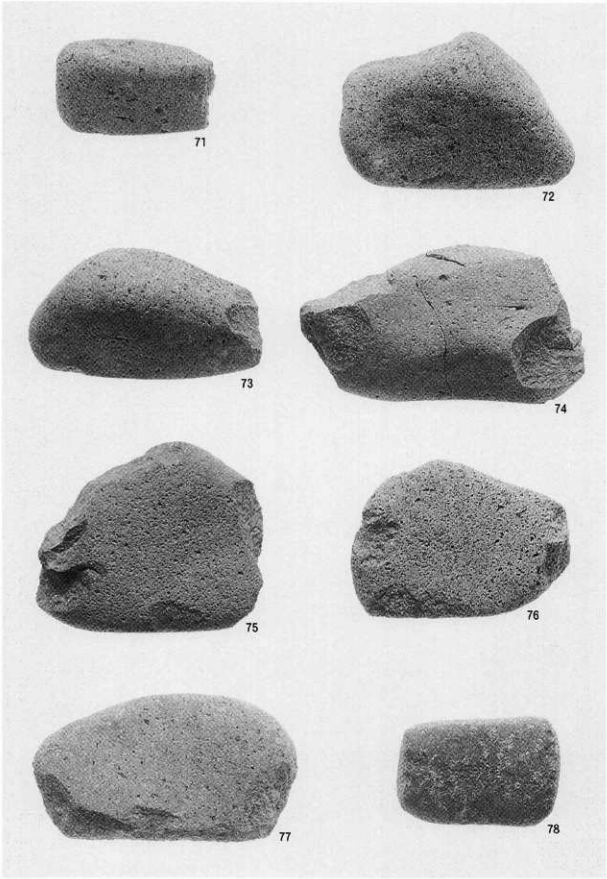
図版Ⅲ－42



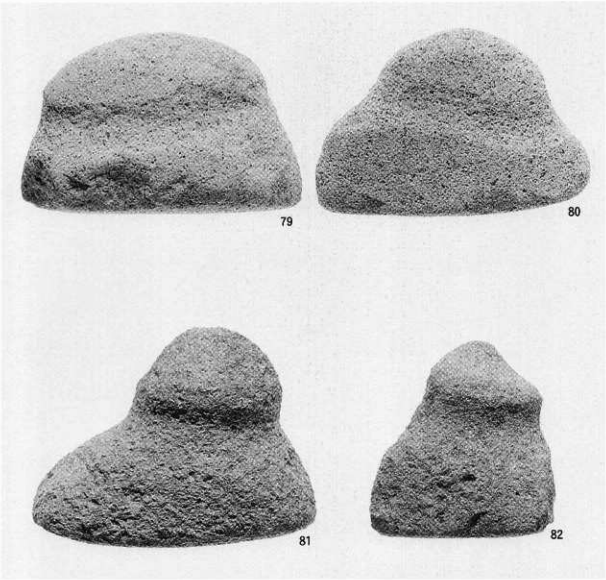
包含層の石器（2）

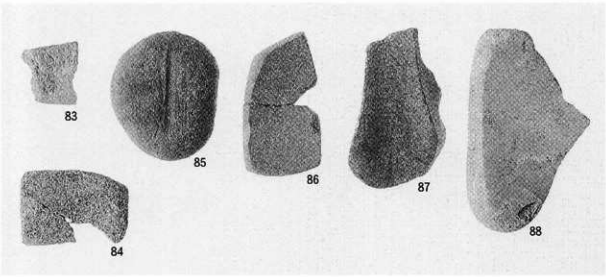


包含層の石器（3）

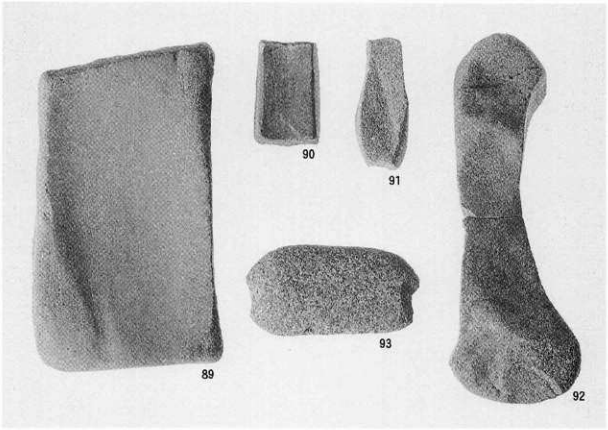


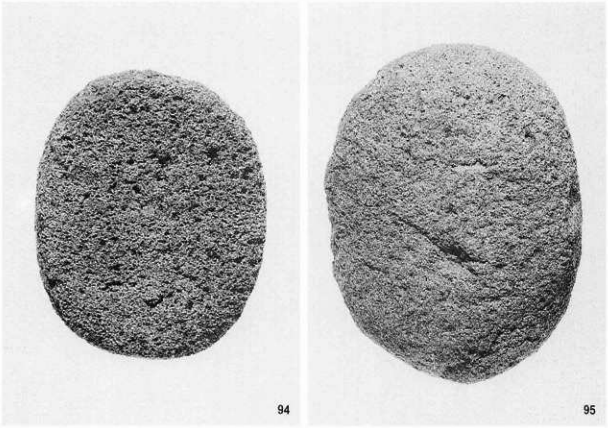
包含層の石器（4）



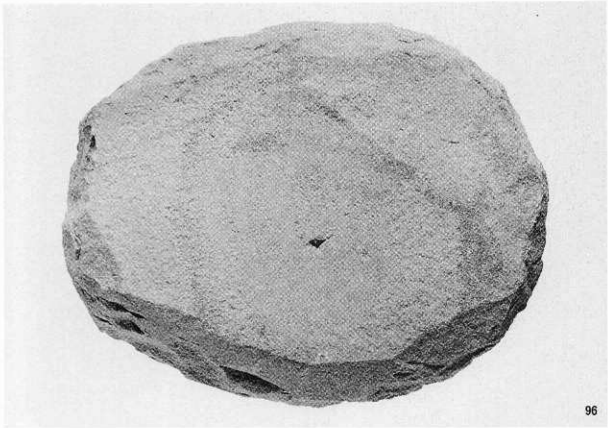


包含層の石器（5）

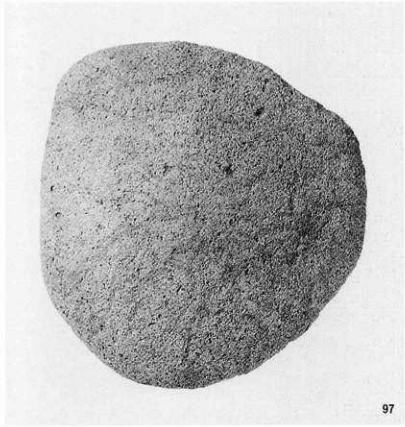




包含層の石器（6）



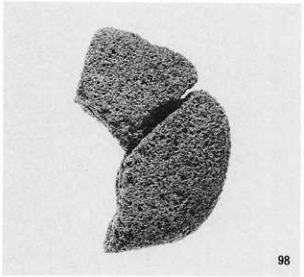
96

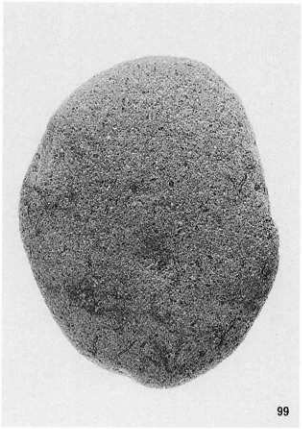


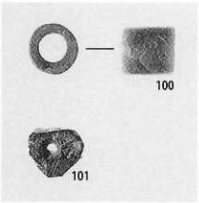
97

包含層の石器（7）

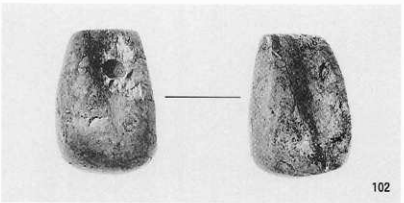
図版Ⅲ－48

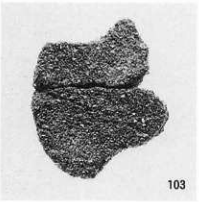

98


99

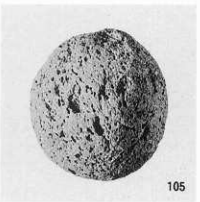

100

101


102


103

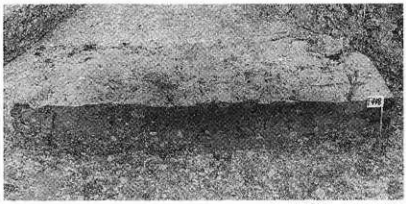
104


105

包含層の石器（8）・石製品

構造土検出状況　S→N

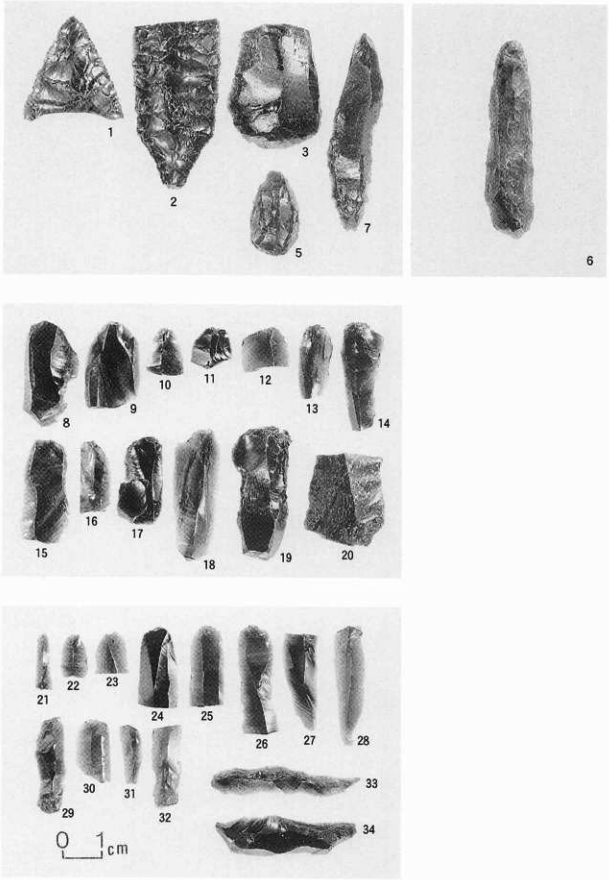
F－448検出状況　N E→S W



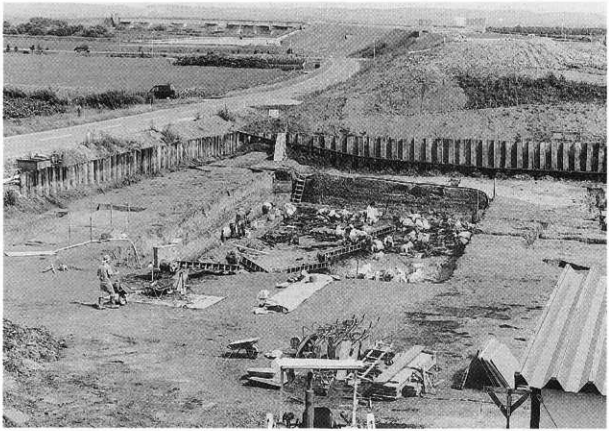
F－448断面　N E→S W

構造土，F－448

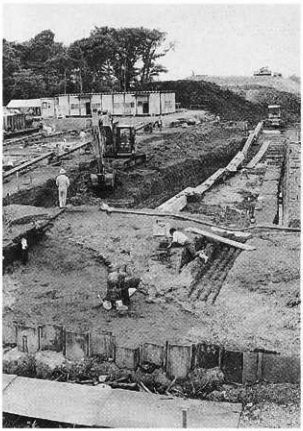
図版Ⅳ－2



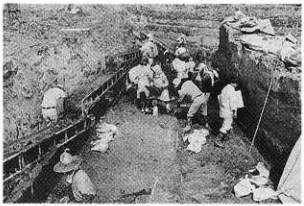
Ｅｎ－ａローム層の遺物



深掘り位置　W→E



重機による深掘り作業　NE→SW

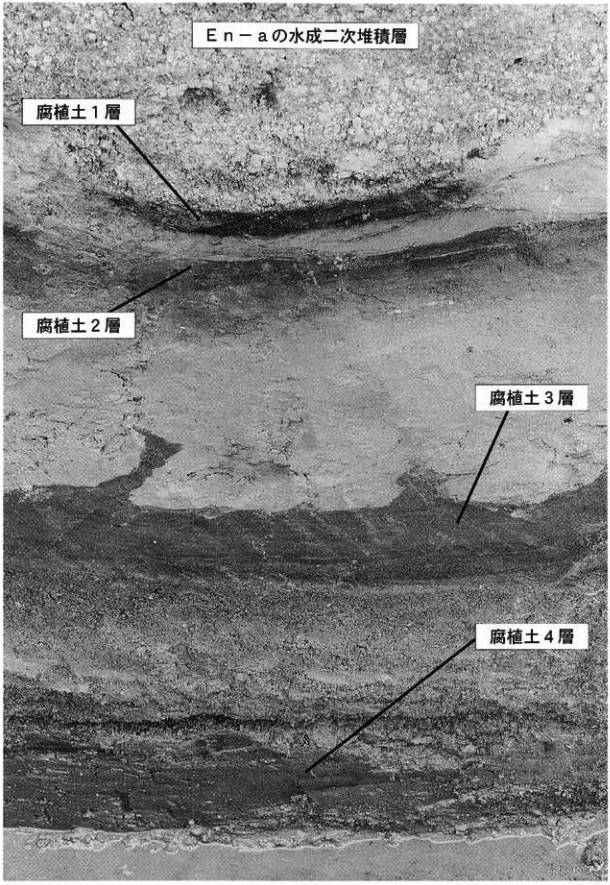


調査風景　SE→NW

カマ場設置作業風景　SW→NE

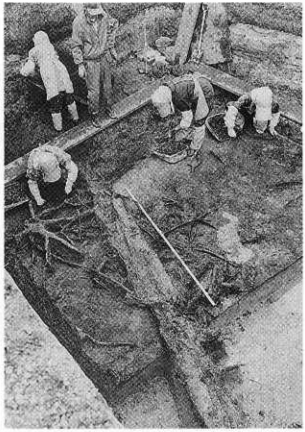
旧石器確認調査風景

図版Ⅳ－4

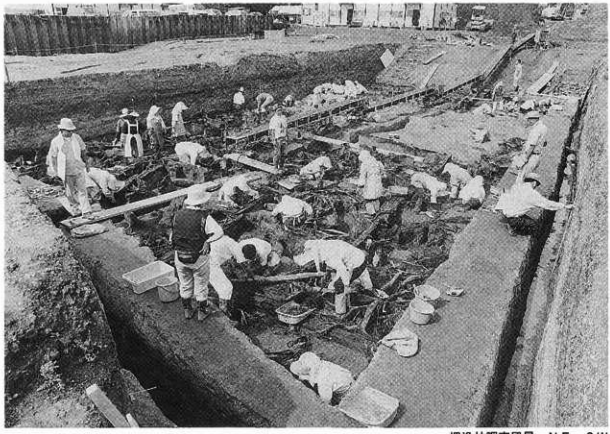


腐植土１層～４層

上面検出作業　W→E



埋没林調査風景　NW→SE



埋没林調査風景　NE→SW

腐植土２層の調査（１）

図版Ⅳ－6

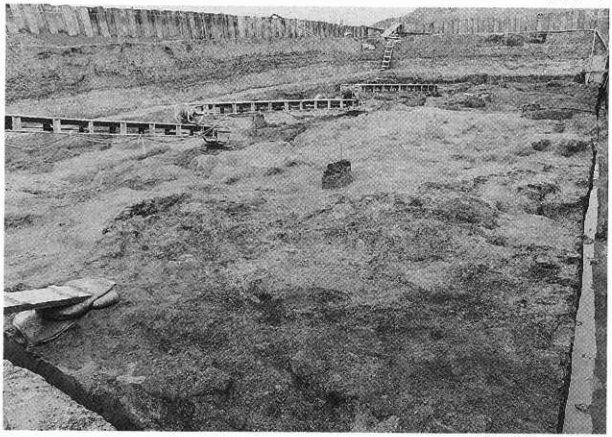
埋没林検出状況　ＮＥ→ＳＷ

埋没林検出状況　Ｗ→Ｅ

倒木更新　Ｎ→Ｓ

倒木更新　Ｅ→Ｗ

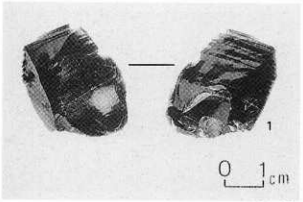
腐植土２層の調査（２）



上面検出状況　SW→NE

遺物出土面　N→S

出土状況　W→E



出土遺物

腐植土３層の調査

図版Ⅳ－8

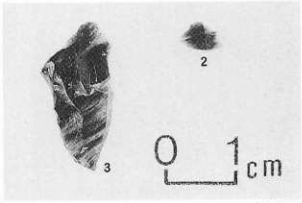
上面検出　E→W

炭化物集中1　N→S

炭化物集中2　NE→SW

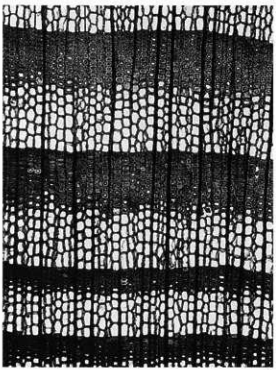
遺物出土面　N→S

炭化物集中3　NW→SE



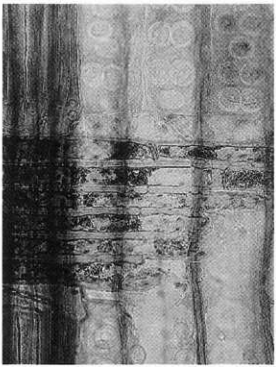
出土遺物

腐植土4層の調査



1

2



3

カラマツ属
（試料番号　ネ－２）

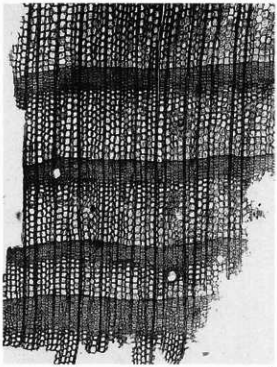
１．木口面　　50倍

２．板目面　　125倍

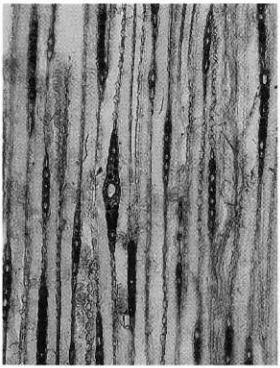
３．柾目面　　250倍

樹種顕微鏡写真（１）

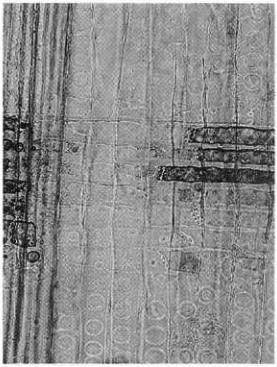
図版Ⅳ－10



4



5



6

カラマツ属
（試料番号　ミー74）

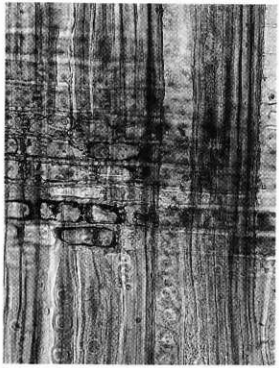
4．木口面　　50倍

5．板目面　　125倍

6．柾目面　　250倍

樹種顕微鏡写真（2）

7



8

9

劣化した組織（柾目面）

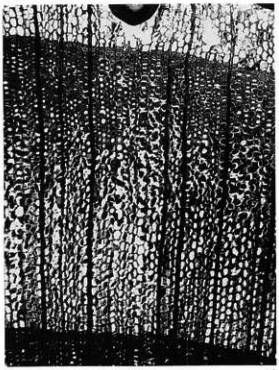
7．試料番号　ミ－39　　250倍

8．試料番号　ネ－32　　250倍

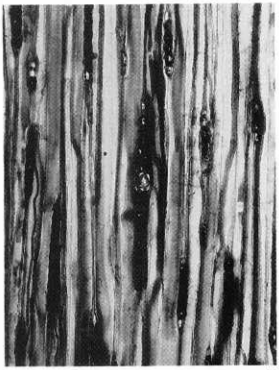
9．試料番号　ミ－25　　500倍

樹種顕微鏡写真（３）

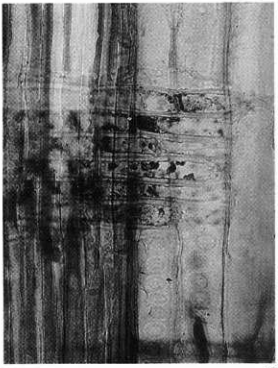
図版Ⅳ－12



10



11



12

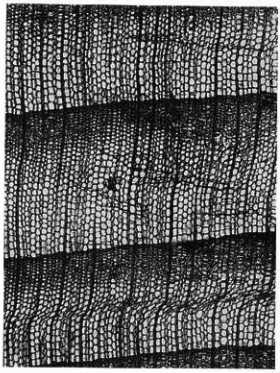
カラマツ属またはトウヒ属
（試料番号　ネ－25）

10．木口面　　50倍

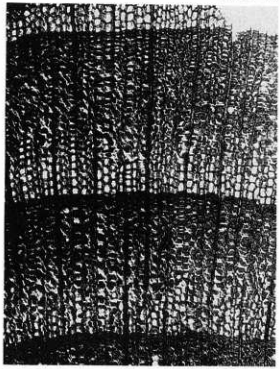
11．板目面　　125倍

12．柾目面　　250倍

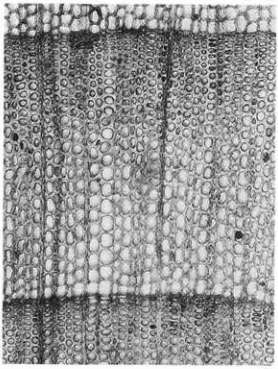
樹種顕微鏡写真（４）



13



14



15

劣化した組織（木口面）

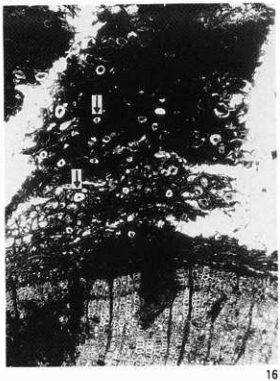
13. 試料番号　ネ－６　　50倍

14. 試料番号　ネ－23　　50倍

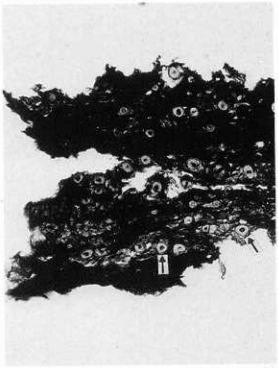
木口面におけるあて材部分

15. 試料番号　ミ－51　　125倍

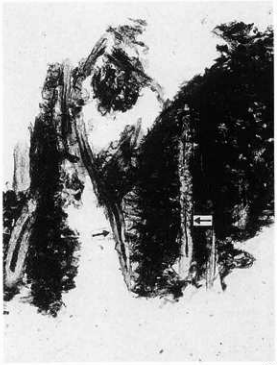
樹種顕微鏡写真（５）



16



17



18

樹皮に認められたファイバースクレレイド
（樹皮の試料－３）

16．横断面　　50倍

17．横断面　　50倍

18．接線断面　　50倍

樹種類微鏡写真（６）

報告書抄録

ふりがな	ちとせし　ゆかんぼししい15いせき　2
書名	千歳市　ユカンボシC15遺跡（2）
副書名	北海道横断自動車道（千歳－夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	
シリーズ名	北埋調報
シリーズ番号	133集
編著者名	西田　茂・三浦正人・鈴木　信・中田裕香・吉田裕史洋・大泰司統
編集機関	財団法人　北海道埋蔵文化財センター
所在地	〒064-0926　北海道札幌市中央区南26条西11丁目　Tel（011）561-3131
発行年月日	西暦1999年3月31日
ふりがな	ゆかんぼし　しい15
所収遺跡名	ユカンボシC15
ふりがな	ほっかいどう　ちとせし　おさつ
所在地	北海道　千歳市　長都
市町村コード	01224
遺跡番号	A－03－263
北緯・東経	42度52分41秒・141度38分49秒
調査期間	19960626～19961030・19970506～19971031・19980506～19980912
調査面積	3,025㎡・8,855㎡・3,000㎡
調査原因	道路（北海道横断自動車道）建設に伴う事前調査
種別	集落跡
主な時代	旧石器時代，縄文時代
主な遺構	旧石器時代：焼土　1・炭化物集中　3 縄文時代：竪穴住居跡　19　うち（中期中葉　11）・（中期後半　1）・（中期後葉　2）・（中期後半～後期初頭　1）・（後期初頭　2） 土　　壙　40　うち（中期　18）・（後期　10）・（晩期　4） Ｔピット　45（中期・後期） 焼土・集石・小柱穴
主な遺物	土　　器：早期・前期・中期（萩ヶ岡2式・天神山式・柏木川式）・後期（タプコプ式・余市式・ウサクマイC式・手稲式）・晩期 土　製　品：再生土製品 縄文時代の石器等：石鏃・ポイントまたはナイフ・石錐・つまみ付ナイフ・スクレイパー・石斧・たたき石・すり石・砥石・石皿・台石・玉 旧石器時代の石器：有舌尖頭器・掻器・細石刃・小型ナイフ形石器？
特記事項	★遺跡西地区のうち、第Ⅱ黒色土層以下（縄文時代以前）の報告である。 ★旧石器時代（2万年以前）の埋没樹林 ★縄文時代の集落は、川縁に重複して形成されている。

(財)北海道埋蔵文化財センター調査報告第133集
千歳市
ユカンボシC15遺跡（2）
―北海道横断自動車道（千歳－夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書―

平成11年3月31日　発行
編集　財団法人　北海道埋蔵文化財センター
064-0926　札幌市中央区南26条西11丁目
Tel（011）561－3131
Fax（011）561－0458
印刷　株式会社　総北海　札幌支社
札幌市北区北30条西5丁目菊地ビル4F
Tel（011）757－6995
Fax（011）700－5077